

## 支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

2026年 3月 26日

事業実施地区	四ツ屋区に特化した「防災ガイドブック」の作成
事業名	川中島町 四ツ屋地区
団体名及び 代表者名	(団体名) 四ツ屋区自主防災会 (代表者名) 前角 寿一 (連絡先) 080-8745-0177

## ■事業概要（選考委員会の助言を含む）

令和7年度中に、四ツ屋区の防災ガイドブックを作成いたしました。作成にあたっては、四ツ屋区自主防災会のメンバーの協力を得るとともに、各地区の自治会長と民生児童委員の皆様にも会議にご参加いただき、ご協力を賜りました。

防災冊子作成会議は計5回開催し、内容の検討および編集を重ねてまいりました。

## 【会議の日時・場所】

冊子作成に関わる説明会 7月22日（火）18時から中島東コミュニティセンター

第一回編集会議 9月6日（土）15時から 弥生公民館

第二回編集会議 10月11日（土）15時から 中島東コミュニティセンター

第三回編集会議 11月8日（土）15時から 四ツ屋公民館

第四回編集会議 12月13日（土）10時から 中島東コミュニティセンター

第五回編集会議 1月24日（土）10時から 中島東コミュニティセンター

<会議の様子>



第四回編集会議の様子

【事業完了日】  
令和8年3月26日  
【総事業費】  
121,138 円  
【補助金額】  
115,000 円



第五回編集会議の様子

2度の試し刷りを行い、令和8年3月2日に編集を完了し印刷発注。3月14日に冊子を各地区の担当者に渡し四ツ屋地区の各世帯へ配布に至った。4月末までに四ツ屋地区の全世帯および幼稚園・保育園・小中学校へ配布を完了する予定です。

作成しました防災ガイドブックは別途提出いたします。

#### ※活動状況や備品の表示がわかる写真・成果物等を別途添付

#### ■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

防災ガイドブックは四ツ屋地区の約 1200 世帯に配布されたことにより、以下の四ツ屋地区の特徴や不安要素が周知・共有することにつながる。

- 四ツ屋地区で発生リスクがある災害は地震・水害である。地震は震度 5 強以上、水害は平均 0.5～3.0mの浸水予想が出ている。
- 高齢世帯が多く、また 1 人もしくは 2 人世帯が多くを占める
- 四ツ屋地区には耐震性に不安のある住宅が多く存在する
- 要支援者が多くを占める上に、避難したことが無い世帯が多いため災害時に避難を決断したり、自分の命を守るための行動ができるか心配される
- 四ツ屋区独自で災害に関するアンケートを行った時も多くの質問が返ってきたことから災害に対する意識が高い地域である

そのため防災ガイドブックという名前の通り、冊子を読むことで、発災後、被災者自身にどんな不都合が起こるのか？どのように対策をしておくかよいかまでがわかるようになっている。また防災は家族構成や年齢などにより、一概にこうすればよいという答えが無いため、各家庭にあった災害対策を自分で組み立てることができるようになっている。こういったアプローチの防災書籍はあまりなく、これは地区の自治会長や民生児童委員さんのご協力のおかげだと考えている。当初予定していた内容よりもとても詳しく充実した内容になったと感じている。

四ツ屋地区内や隣近所であれば災害リスクは大きく変わらないため、冊子をもとに居住地域の災害リスクを把握している人口が増えることは、自治会などで話し合い、その地域に必要な対策をうつ行動につながる。自治会レベルで災害に対して事前に何を備えておくべきか？を住民一丸となって考えるきっかけになる。（地域防災に繋げる）

防災に詳しい人口が増える→家庭や地域で災害対策を行うきっかけになる→地域全体の防災につながるという良い影響が波及していくと予想される。

市村区長によって、冊子は多めに印刷しているため希望があれば配布可能であることを他地区の区長に連絡していただいたところ、予想以上に希望が集まり、地区での防災に対する関心の高さがうかがえた（他地区へは市村区長を通して配布済み）。また何から着手すればいいのか悩んでいる地区や幼稚園等の声も上がってきているため、まずは4月中に四ツ屋地区の全世帯および幼稚園・保育園・小中学校へ、上村が直接配布する予定です。お子さんを預かる教育機関や地区の防災を考える良いきっかけになればと考えている。

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

#### ■事業評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容	○			
事業の効果	○			
特記事項 （評価理由等）	当初の予定より冊子の内容が充実している。 他地区の区長から防災冊子希望の声が多く上がった（他地区へは市村区長を通して配布済み）。			

#### ■今後の取組予定

冊子の部数が配布数よりも多いため、希望があった公的な機関であれば無料配布していく予定。

「事業効果」にも書いたが、何から着手すればいいのか悩んでいる地区や教育機関から相談を受ければ話を聞きに行く予定。まずは4月中に四ツ屋地区の全世帯および幼稚園・保育園・小中学校へ直接配布する。

また、令和8年度の活動として、四ツ屋地区内の各地区で、防災ガイドブックを元にした防災講座を行って、より深い理解と、住民の防災に関する疑問を解決していく予定です。

【会議の様子写真】

・ 第四回編集会議の様子



12月13日（土）10時から 中島東コミュニティセンターにて  
四ツ屋地区自主防災会メンバーが各地区の自治会長と民生児童委員に説明している様子が映っている

・ 第五回編集会議の様子



1月24日（土） 10時から 中島東コミュニティセンターにて  
四ツ屋地区自主防災会メンバーの最終チェックを行っている様子

# 四ツ屋区

保存版

# もしもの時 防災ガイドブック

今日からできる、やっておいて欲しい備えや、  
もしもの時に知りたいことをすぐ調べられる四ツ屋区の防災ガイドブックです



## 四ツ屋区 防災3カ条

- ① 自宅の災害リスクを知っておく（できれば職場や学校も）
- ② 自宅を安全な環境にしておく
- ③ とりあえず、できることから始めてみよう！

※ 四ツ屋区ホームページの防災コーナーもご覧ください ⇒



## 支所発地域力向上支援金 事業評価(川中島支所)

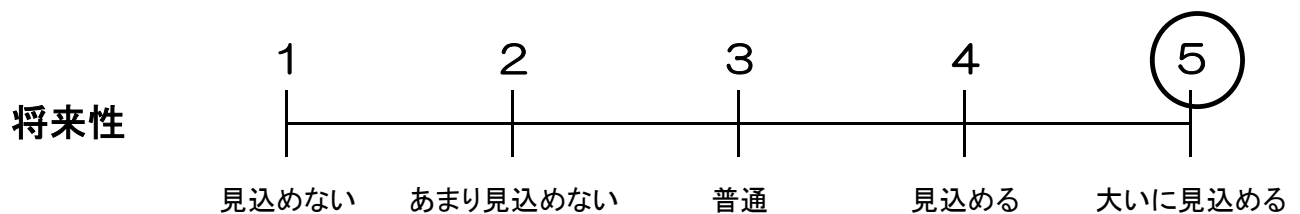
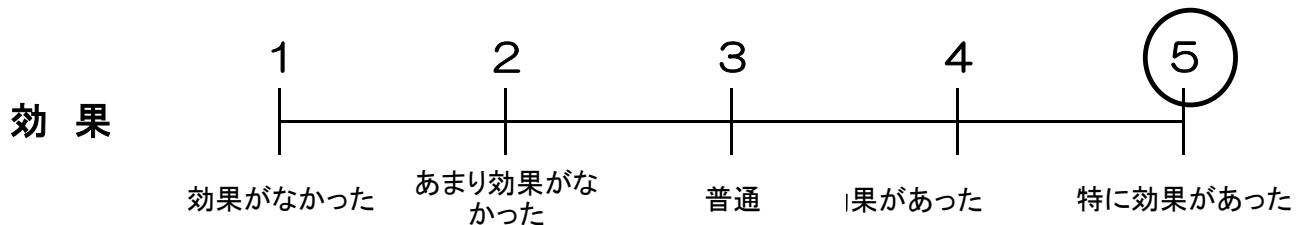
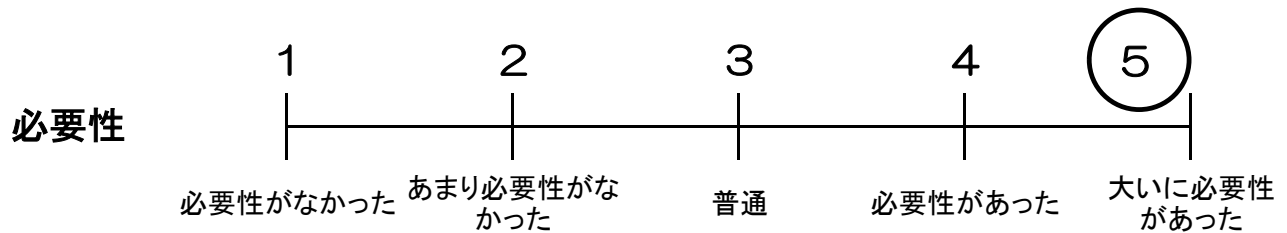
年 月 日

事業名	四ツ屋区に特化した「防災ガイドブック」の作成事業
-----	--------------------------

団体名	四ツ屋区自主防災会
-----	-----------

評価項目 (選考基準の視点で評価)

事業区分	安全安心活動
------	--------



支所長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)

家庭における、すぐにできる防災や減災対策(知識等)について、具体的に分かりやすくまとめられ、実際に役立てられるガイドブックが作成されたと思います。

作成にあたっては、いくどとなく意見交換や話し合いがなされ、多くの方が携われ、その経過が防災や減災意識の醸成に繋がったものと思います。

ガイドブックの完成が目的ではありませんから、これを活用してより多くの人の防災や減災の取組等に繋げてほしいと思います。

昨今は、猛暑や熊の出没など、これまでの想定とは違うことが、「災害」として考えなければならない時代になったとも感じています。今回の、皆様の取組が「四ツ屋(川中島)モデル」として他の地区の皆さんにも紹介したいと思います。